

【閻魔詣】 今年も八月十六日に開催

はだのふるさと大使

春風亭一左師匠の落語も

夏の夜の思い出を閻魔詣で

開催時間：午後一時～八時（予定）、駐車場あり



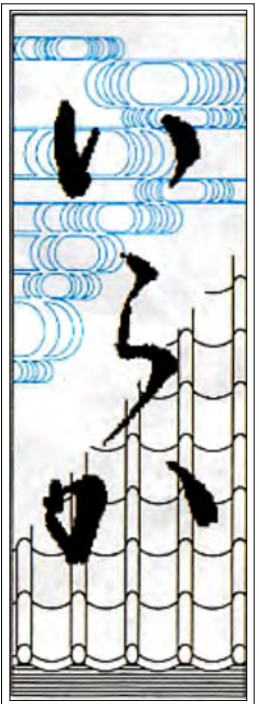
閻魔大王（江戸時代作）

大日堂修復の一助になればと始めた閻魔詣ですが、今年も例年通り八月十六日に開催の予定です。

閻魔詣とは、昔から、お盆の最終日の八月十六日には地獄の釜のふたが開き、罪人が責めを免れると伝えられ、閻魔様をお参りし、無病息災、延命長寿の祈願をする日とされています。

落語会を開催

今年の閻魔詣では、夕方六時頃から「はだのふるさと大使」で秦野市出身の、春風亭一左師匠による落語会が予定されています。落語の演目は、現時点で



—令和6年7月号—
—編集・発行—
NPO法人
はだの大日堂保存会
広報啓発事業部
編集室/秦野市養毛674
—TEL/0463-81-3528—

[No. 24]

道順は昨年と同じ
とところで、仁王門が
閉鎖されている為、大



昨年は大日堂本堂の中で紙芝居

紙芝居、例年通り
また、毎回行なわれて
いる閻魔詣にちなん
だ「紙芝居」ですが、
今年も開催予定です。
この「紙芝居」を鑑賞
してから閻魔堂に行く
と、閻魔大王様から特
別なご加護があるかも
しれません。（開催場
所は、昨年とは変更の
予定です）



今年も提灯に加え、のぼり旗
の Sponsor も募集しています。
お申込みは事務局まで

閻魔詣に夕闇の迫る頃、皆様からご寄付頂いた提灯に灯が入り、境内は幻想的な雰囲気になります。夏の思い出に包まれます。



昨年は着物姿の参拝者も



仁王門脇の道路を通過して境内へ

日堂の境内への入り口は、昨年より仁王門の右脇の道路を通るルートに変更されています。仁王門の修復工事が終わりましたら、元のルートに戻しますので、ご了承ください。

《大日堂》 これからの特別・一般公開予定

- 7月 7日：月例一般公開 9:00～15:00
- 8月 4日：月例一般公開 9:00～15:00
- 16日：閻魔詣 13:00～20:00
- 9月 1日：月例一般公開 9:00～15:00
- 10月 6日：月例一般公開 9:00～15:00
- 11月 1日～5日（予定）：特別公開 10:00～15:00
- 12月 1日：月例一般公開 9:00～15:00
- 1月 1日：元旦公開 9:00～15:00

閻魔詣

春風亭一左師匠の落語会
午後六時～七時（予定）

秦野市出身 春風亭一左師匠 略歴

春風亭一左師匠は、秦野市出身の「初」の落語家です。

昭和五十四年生まれ、秦野市立西小学校、秦野市立西中学校、蔵工業大学中退にて、

今年度の閻魔詣には、落語家の春風亭一左師匠の落語会を、師匠の後援会（後援会会長・石庄庵店主の石井貞男氏）の方々のおかげで、開催していただく事になりました。開演時間は、午後六時（終了七時）の予定です。

平成十六年十一月に、春風亭一朝に入門、令和二年三月に、真打ちに昇進。また、同時に秦野市のイメージアップを図ることを目的として創設された「はだのふるさと大使」にも就任されました。

当日は、どんな落語を聞かせて頂けるのか、いまから楽しみです。皆様も是非、ご来場いただき、師匠の落語をお楽しみ下さい。



大日堂本堂

縁周り工事終了

痛みの激しい仁王門と同様、一刻も早い修復作業が必要となっている大日堂本堂ですが、昨年から行っている、新井財団からの助成金と皆様方からのご寄付を使った縁周りの修復工事が無事、終了しました。

実際の作業は、伊勢原の宮大工、(有)内田

工務店にて、昨年十一月九日から縁側の板を外す作業を行い、その後、縁側を支えている柱や横木など土台の部分も撤去し、再度縁側を元に戻す作業を行い、本年の二月末で修復工事を終了しました。

傷みの激しい部分は削って新しい部材を足したりするので、さすがに



縁側の板を交換



土台の柱も交換



傷みが激しい部分が多く、新しい部材に全て取替えました。工事完了時は、古い部材と新しい部材の色味が違って、多少違和感があったのですが、日数が経つにつれて、違和感も減り、良い感じになってきました。

現在の大日堂の状況

|| 屋根が危険な状況 ||

さて、縁周りの修復工事が終了した大日堂本堂ですが、専門家に見て頂いたところ、屋根の現状は、屋根瓦がいつ落ちてきてもおかしくない危険な状態との事。確かに、既に西側の屋根の一部には、瓦が落ちた所が確認できます。



右の写真の落ちた屋根瓦 屋根瓦が落ちて隙間が

そこで、安全確保の為に本堂の周りに杭を打ちロープを張って、屋根の軒下には立ち入れない様にさせて頂きました。



大日堂本堂の周りにロープを張った

芳名板を設置

大日堂本堂の左手前、枝垂れ梅の前に、今回の修復事業の為にご寄付を頂いた方々に感謝の意を込めて、お名前を書き入れて掲示させて頂く、芳名板を作成しました。

この芳名板には、ご寄付三万円以上で『叢毛大日堂 二王像・仁王門修復寄付 芳名記入用紙』等でご芳名の掲出に同意された方のみ、そのお名前を順次掲示させて頂きます。



芳名板を大日堂本堂左手前に

編集後記

昨年の五月、二王像が修復の為、仁王門から搬出され、現在、明古堂の明珍先生の元で修復をして頂いています。

ですが、仁王門に続き大日堂本堂の修復も急務となり、三年後、二王像がお帰りになるまでには、何とか両建物の修復を終わらせたい、と願っていますが、資金的に余裕はなく、皆様のご支援の程よろしく願っています。

ご案内

☆はだの大日堂保存会 ホームページ
 --> <http://www.minoge-bunka.org>
 --> 検索サイトから 「はだの大日堂保存会」で検索

☆お問い合わせ メールアドレス
 --> info@minoge-bunka.org

☆お問い合わせ 電話番号
 --> 0463(81)3528 (事務局 宝蓮寺内)

「はだの大日堂保存会」のQRコードです。ホームページ インスタグラム



寄付のお願い

大日堂の修復の為に、皆様からのご協力をお願いします。

お陰様で今年度上半期(1/1~6/30)には、修復基金として、1,318,400円のご寄付を頂く事ができました。これも皆様の温かいご支援とご理解のお陰です。ありがとうございます。

修復資金のご協力は、下記へお振込み下さい。お願いいたします。

<横浜銀行>
 【支店名】 秦野支店 【店番号】 661
 【預金種目】 普通預金
 【口座番号】 6230560
 【口座名義】 特定非営利活動法人 はだの大日堂保存会